

徹虚

加藤智大

Art Exhibition

TEKKYO



2022.2.26 Sat - 3.12 Sat 会場 = HUNCH 東京都大田区西蒲田7-61-13

観覧料 = 無料(予約制)裏面参照 時間 = 11:00 ~ 16:30 (最終入場 16:00) 休 = 月・火

主催 = 公益財団法人大田区文化振興協会 | 大田区 協力 = TEZUKAYAMA GALLERY | HUNCH | ソシオミューゼ・デザイン株式会社 | 醍醐ビル株式会社 | ARTFACTORY城南島
お問合せ = 電話 03-3750-1611 <https://www.ota-bunka.or.jp> 新型コロナウイルス感染防止策の詳細は、大田区文化振興協会HPをご覧ください。 来場とイベントのご予約はこちら



□ハ アート・プロジェクト
マチニエラカク



大田区文化振興協会

徹虚

加藤智大(1981-)は、東京生まれ、多摩美術大学大学院修士課程工芸専攻修了しています。金属加工会社に勤務後、鉄を素材とした作品制作を開始しました。金属工芸科で学んだ技術を活かし、身近な日用品を鉄で精巧に模倣する作品を制作し続け、2013年「第16回岡本太郎現代芸術賞」に出品の《鉄茶室 徹亭》で岡本太郎賞を受賞。近年は酸化鉄を使った絵画「iron-oxide painting」や、干渉縞の視覚効果を用いた鉄線の立体「anonymous」シリーズなどを手掛けています。どの作品も鉄を支持体に、物質と社会の関わりを模索しています。

本展では、加藤の代表作にして岡本太郎賞受賞作品《鉄茶室 徹亭》2013年を展示します。本作は、二畳台目出炉下座床の草庵小間を、一室すべて原寸大のまま鉄にうつした茶室です。簡素な佇まいは、茶の湯の粹、「寂び」の情趣を有し、茶室内は、鉄でしつらえた茶道具一式が鎮座しています。鉄という物質を介して、物質の持つ役割、質感の再認識をコンセプトにした鉄の模倣シリーズの集大成である本作を、この機会にぜひご高覧ください。本展は大田区の文化資源とともにアートを作り、地域の活性化を目的としたOTAアート・プロジェクトの一環です。現代アート部門《マチニエヲカク》では、大田区の街なかにアートを仕掛け、新たな風景を創出します。この度、区内のスタジオに入居していた加藤智大を地域ゆかりのアーティストとして作品を展示します。また、会場は、蒲田にあるアトリエビル・HUNCH。クリエイターのためのアトリエビルであるこちらの特別なご協力により、本展が実現されています。最後に、本展タイトル「徹虚」の“虚”は岡倉天心が、明治期に茶の湯の精神を説いた『茶の本』の一節「物の真に肝要なところはただ虚にのみ存する」からきています。茶碗は、空虚を茶で満たすことでその本分を得るように、茶室もまた客人を迎えてその本分を得ます。本作品、そして街なかにアートを仕掛ける本プロジェクトもまた然りです。

観覧料＝無料(予約制) 前日までにお申込みください。人数制限有。

※当日直接お越しの場合、予約者優先

時間＝11:00～16:30(最終入場16:00) 休＝月・火

関連イベント 呈茶(予約制)

内容——《鉄茶室 徹亭》内で略式のお茶体験。お気軽にご参加ください。

日時——2022年3月5日(土)、11日(金)、12日(土)

①11:40～ ②14:00～ ③15:20～ (各回定員6名まで)

会場——HUNCH(東京都大田区西蒲田7-61-13)

参加費——500円(当日会場)

参加方法——2月10日(木)10:00から申込開始。

前日までにお申し込みください。人数制限有。先着順。

対象者——小学生以上どなたでも

協力——辻本桃子、大田区華道茶道文化協会、餅匠しづく

※その他、アーティストトークを会期中に収録し、後日配信予定です。

観覧とイベントのご予約

専用応募フォームからお申し込みください。



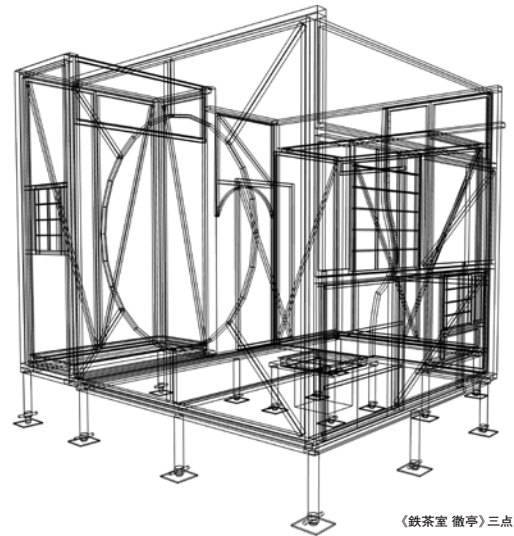
——凝固する宇宙、鉄茶室

本作は二畳台目出炉下座床の草庵小間を写し、鉄で作られた組み立て式の茶室である。茶室だけに留まらず、設えや道具組に至るまで徹底して総て丸ごと鉄で出来ている。かつて秀吉が利休に作らせたとされる絢爛豪華な「黄金の茶室」とは対極の存在で、高価で錆びることのない黄金とは違い、鉄は赤く錆びやすい。茶の湯に「侘寂」の「寂」という概念は、深さや豊かさを見出し、時間によって変化、劣化した様、本質がもに表に現れる事を意味し、金も語源の一つとされている。本である「錆」が、茶の湯の美となる。それは即ち、価値観の加えて要所を鉄製工業製品その工業的意匠は茶の湯の伝かのごとく馴染み、或いは灰汁強く主張して、調和と不調和を繰り返す。

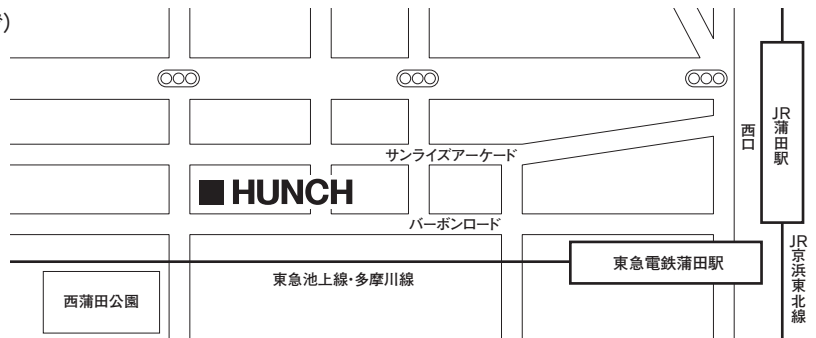
あわれ無常の鉄は無用の尊崇と冒涇を反復し、その身が濁り錆び果てるまで虚に徹する。

加藤智大(KATO Tomohiro)

Art Exhibition 加藤智大



《鉄茶室 徹亭》三点透視図



蒲田駅西口下車徒歩6分(JR京浜東北線/東急多摩川線・池上線)
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

2022.2.26 Sat - 3.12 Sat 会場 = HUNCH 東京都大田区西蒲田7-61-13

主催＝公益財団法人大田区文化振興協会 | 大田区 協力＝TEZUKAYAMA GALLERY | HUNCH | ソシオムゼ・デザイン株式会社 | 醍醐ビル株式会社 | ARTFACTORY城南島
お問合せ＝電話 03-3750-1611 <https://www.ota-bunka.or.jp> 新型コロナウイルス感染防止策の詳細は、大田区文化振興協会HPをご覧ください。

表面写真＝《鉄茶室 徹亭》2013年 ©川崎岡本太郎美術館 Graphic design＝Ryota Iwamatsu

アートプロジェクト
マチニエヲカク